

もっと知ろう、東京下町

浅草橋編

「そういえば、昭和39年は東京オリンピックだったよね」

読売新聞「秋山武雄の懐かし写真館」でおなじみ、浅草橋在住の写真家秋山武雄さんの写真スライドと語りで紡ぐ「もっと知ろう、東京下町」シリーズ第3弾。柳橋編、鳥越・蔵前編につづき、いよいよ浅草橋編です。



2019年2月17日(日) 14:00 開場 14:30 開演 16:00 閉演予定

会場：浅草橋ヒューリック3階 Room0(ゼロ)

JR 総武線「浅草橋駅(西口)」より徒歩1分、都営浅草線「浅草橋駅(A3出口)」より徒歩2分

写真・語り：秋山武雄

聞き手：宮木一平

(京都産業大学現代社会学部教授)

ゲスト：浅草橋町会長のみなさん

主催：浅草みなみ観光連盟

問合せ事務局 090-7215-7431 染谷



【秋山武雄】1937年、東京下町浅草橋生まれ。1954年、千葉県浦安町(現・浦安市)を撮り始める。1958年、NHKテレビ懸賞写真コンテストで全国1位となりテレビ出演し、木村伊兵衛氏と対談する。2011年より読売新聞にて「秋山武雄の懐かし写真館」連載中。主な受賞に、アサヒカメラ誌年度賞(1979年、1981年)、日本カメラ誌年度賞(1985年)、読売写真大賞(1989年)、第18回土門拳文化賞・奨励賞(2012年)がある。写真集団むぎ代表、ニッコールクラブ会員、ニッコールクラブ浅草支部長。